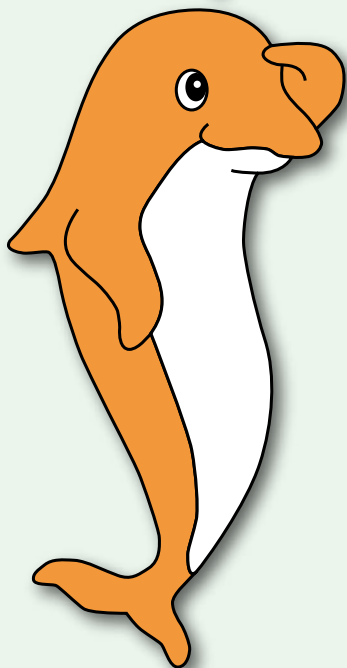
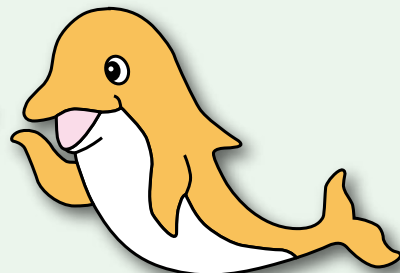


ねっとわーく通信

元気で
イルカな？



PRキャラクター
「まもりん」です
よろしく！



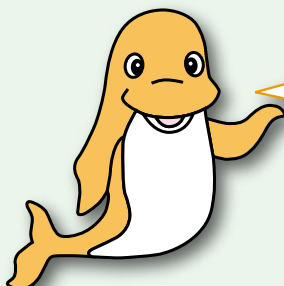
～「見守りめぐねっと」とは～

地域の皆さんが、高齢者の「ちょっと気がかり」なことに気づいたときに包括支援センターへ連絡いただくことで、高齢者をゆるやかに見守っていく取り組みです。

これから、各地区の包括支援センターが中心となって、PRキャラクター**まもりん**の活躍の場を増やしていきます。

多くのかたに関心を持っていただき、いくつもの「見守りの輪」を作っていきます。ご協力をお願いします。

「元気でイルカな？」と目黒で暮らす高齢者を見守ります。次のページで、いろいろな取り組みをご紹介します。



～オレンジイルカの伝説～

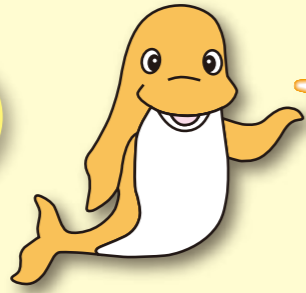
東京湾で生まれた**まもりん**は、「目黒川の桜がきれいだ」と、川を下ってきたボラ君たちに聞きました。

「私も見てみたいな」と、**まもりん**は考えて、品川の天王洲アイルから目黒川を遡りました。淡水を泳ぐのが苦しかったけど、中目黒駅の近くまで来た頃にはなんだか慣れてしまいました。

水面から見上げると、桜の花が視界いっぱい広がって、人間たちのにぎわいがこだまします。空は、きれいな夕焼け色に燃えていました。

楽しそうで優しくな人間の声が、**まもりん**にはとても心地よい響きでした。「ここで暮してみようかな？」そんな思いが心をよぎった瞬間、**まもりん**の体がオレンジ色に染まったのでした。

— 支え合いの心で、高齢者に安心なまちを —



今回は、地域の協力事業者のみなさんに、**見守りめぐねつ**の日々の活動をお聞きしました。

新聞屋さん

2日分の新聞が溜まると、配達員が地域の責任者に連絡するシステムとしています。安否確認が必要なケースは、包括支援センターへ連絡します。

見守りめぐねつカードを貼っておき、いつでも連絡できるようにしています。

高齢者が増えているので、地域全体で見守っていくことが大切。**見守りめぐねつ**は良い仕組みだと思います。

牛乳屋さん

地域社会に貢献したいとの思いから、**見守りめぐねつ**に参加しています。

一人暮らしなどで気になる高齢者には、**見守りめぐねつ**のパンフレットを渡して包括支援センターを紹介し、配達したものが取り残されていないか気を付けています。

地域の皆さんと一緒に、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めたいですね。

そば屋さん

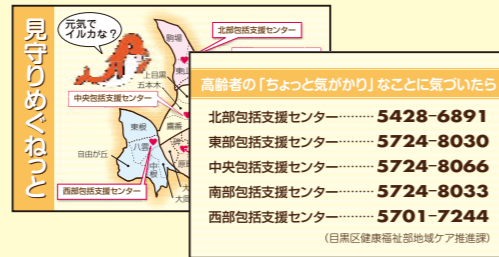
夫婦二人で店を切り盛りしながら、地域の高齢者の見守りに協力しています。

お客様には、顔見知りの高齢のかたも多く、気がかりなことがあれば、積極的に声を掛けています。「困った時にはお店に連絡ください」と伝えることもあります。

レジの横の壁には、**見守りめぐねつ**の登録証を貼っています。



ASA自由が丘(緑が丘二丁目)



見守りめぐねつカードは、各包括支援センターで配布しています

目黒・碑文谷警察署



交番や地域安全センターでは、高齢者の皆さんの見守りを続けています。地域の皆さん、包括支援センター、区と力を合わせて、安全で安心なまちをつくっていきます。



長谷川乳業(上目黒二丁目)



富楽庵(東山一丁目)

引き続きご協力をお願いいたします!!

元気で
イルカな?

中央包括支援センター

民生児童委員協議会、町会・住区住民会議や老人クラブの総会などで**見守りめぐねつ**の紹介をしています。また、地域の協力事業者の皆さんを訪問し、顔の見える関係づくりを進めています。

安否確認の連絡のほか、「一人暮らしのかたが認知症ではないか心配」といった相談も多く、介護保険や区のサービスを利用した支援につなげています。

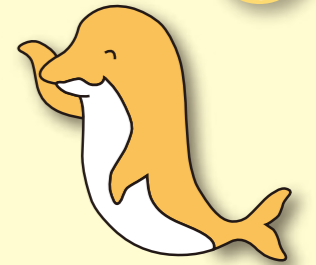
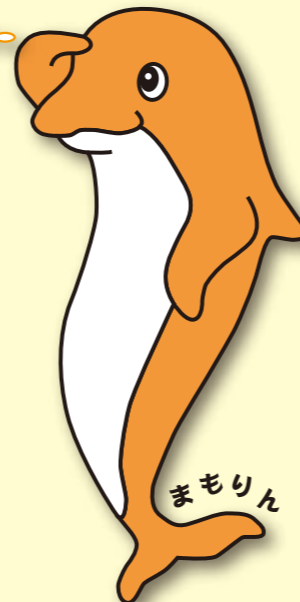


南部包括支援センター

南部地区は、地域の助け合いが比較的多く行われている地域で、協力事業者を訪問しての情報交換でも、皆さんの温かさを改めて感じました。

先日、近隣の皆さんと民生委員さんから連絡を受けて、交番とも連携し、行方不明となっていた認知症のかたを無事保護することができました。

このような事例を積み重ね、**見守りめぐねつ**を地域に根付いたものとしていきたいと考えています。



ありがとう!



キャラクター名募集に多数の応募をいただきました

6月15日から7月16日までの募集期間に、336件もの多数の応募をいただきました。

選ばれた名前は「まもりん」。言いやすくて親しみがあり、「守る」「ネットワークの輪=りん」「イルカのいる海=マリリン」の意味を含んでいることから採用されました。

この名前を提案された8人のかたに、8月23日、青木区長から賞状と記念品が贈呈されました。



8月23日に行われた表彰式

【受賞された皆さん】

田村朋美さん(目黒3丁目)、荒井瑠華さん(向原小)、熊谷菜津さん(八雲小)、中山未来さん(鷹番小)、橋口陸玖さん(下目黒小)、光永遼子さん(中目黒小)、横山香乃さん(中目黒小)、吉田凜之介さん(東根小)

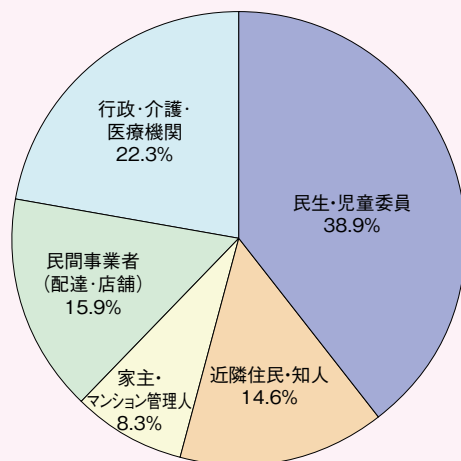
このイルカのキャラクターは、包括支援センター職員の手作りです。表彰式では、原画を描いた西部包括支援センターの吉澤有紀さん、デザイン補作で協力いただいたデザイナーのクラーク景子さんにも、感謝状が渡されました。

1月から6月の通報・相談件数は、157件でした

「見守りめぐねっと」がスタートした今年1月から6月までの間に、高齢者の見守りや安否確認について各包括支援センターに寄せられた通報や相談(本人や家族以外からのもの)は、全部で157件でした。

通報・相談者の内訳は右のグラフのとおりで、民生・児童委員が4割近くを占めています。近隣のかた、家主やマンション管理人など、幅広い方々から連絡をいただきました。

通報・相談内容では、一人暮らし高齢者などに関するもの(73件)、認知症などに関するもの(29件)、安否確認に関するもの(28件)などが多くなっています(複数に該当する場合はそれぞれに集計)。



気をつけて! 高齢者をねらった詐欺事件が区内で発生しています

○目黒区消費生活センターから —最近の相談事例—

相談電話: 3711-1140

「半年前にイラク情勢が安定したら石油が儲かると説明を受け、株券のようなものを買ったが、その後連絡がつかない」など、社債・未公開株・ファンド型投資商品・海外商品先物取引の投資関係被害が4~7月で20件入っています。うまい儲け話にご注意ください。

○目黒・碑文谷警察署から —振り込め詐欺—

お金の話が出て変だなと思ったら: 110番

今年6月までの振り込め詐欺の件数は、昨年同時期の9件を大きく上回る23件でした。

警察官を名乗り「あなたの偽造キャッシュカードが犯罪に使われています、調査するので銀行協会の者がカードを取りに行きます」などと言い、カードをだまし取る手口も発生しています。